

「禁煙治療のための標準手順書第8版」の利益相反事項の開示について

本標準手順書は、日本医学会が定めた「診療ガイドライン策定参加資格基準ガイダンス（平成29年3月）」に準拠した上で作成された。

報告対象とする企業等（以下、報告対象企業等とする）は、医薬品・医療機器メーカー当医療関係企業一般並びに医療関係研究機関等の企業・組織・団体とし、医学研究等に研究資金を提供する活動もしくは医学・医療にかかわる活動をしている法人・団体等も含めた。

<利益相反事項開示項目> 該当する場合は具体的な企業名（団体名）を記載、該当しない場合は“該当なし”と記載する。

■COI自己申告項目

1. 本部以外に団体の職員、顧問職等の報酬として、年間100万円以上受領している報告対象企業名
2. 株の保有と、その株式から得られた利益として、年間100万円以上受領している報告対象企業名
3. 特許権使用料の報酬として、年間100万円以上受領している報告対象企業名
4. 会議の出席（発表、助言など）に対する講演料や日当として、年間50万円以上受領している報告対象企業名
5. パンフレット、座談会記事等に対する原稿料として、年間50万円以上受領している報告対象企業名
6. 年間100万円以上の研究費（産学共同研究、受諾研究、治験など）を受領している報告対象企業名
7. 年間100万円以上の奨学（奨励）寄付金を受領している、または、寄付講座に属している場合の報告対象企業名
8. 訴訟等に際して顧問料及び謝礼として年間100万円以上受領している報告対象企業名
9. 年間5万円以上の旅行、贈答品などの報告対象企業名

下記に本標準手順書の作成にあたった日本癌学会喫煙対策委員会委員の利益相反状態を開示します。

氏名（所属機関）	利益相反開示項目				
	開示項目1	開示項目2	開示項目3	開示項目4	開示項目5
	開示項目6	開示項目7	開示項目8	開示項目9	
松尾 恵太郎 （愛知県がんセンター 研究所）	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
伊藤 ゆり （大阪医科大学 研究支援センター）	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
牛島 俊和 （国立がん研究センター 研究所）	該当なし	大原薬品工業、花王	該当なし	該当なし	該当なし
片野田 耕太 （国立がん研究センター がん対策情報センター）	該当なし	一社）日本女性医学学会(JMWH Bayer Grant)	該当なし	該当なし	該当なし
川井 治之 （岡山済生会総合病院）	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
田淵 貴大 （大阪国際がんセンター がん対策センター）	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
平野 公康 （国立がん研究センター がん対策情報センター）	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
山本 精一郎 （国立がん研究センター がん対策情報センター）	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし